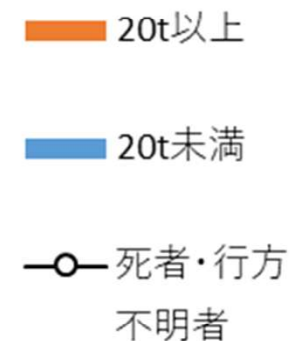
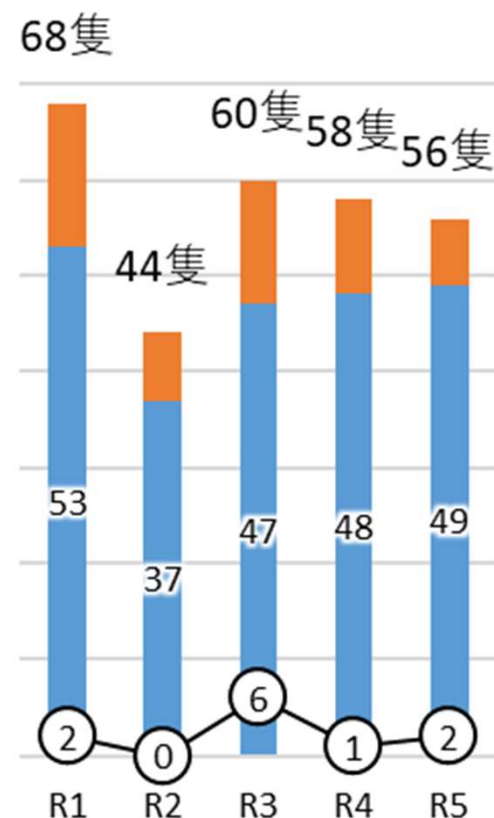
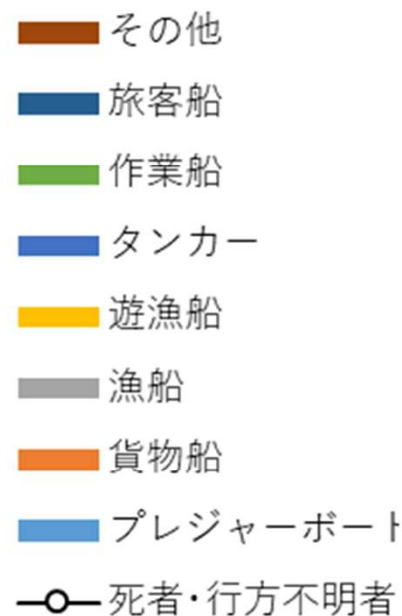
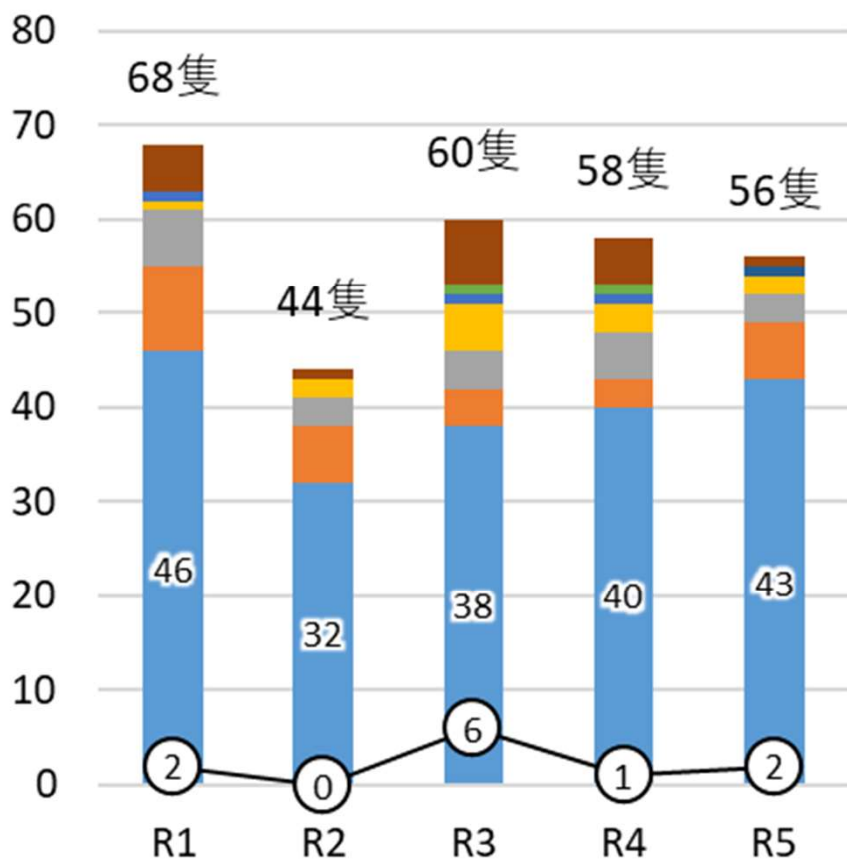


- 横須賀海上保安部管内の海難発生状況
- 横須賀港大地ノ鼻灯浮標の撤去について
- 浦賀水道航路の航路航行義務について

令和6年7月2日



- 船舶海難隻数は、年間60隻前後で推移
- 令和5年は**56隻**であり、20トン未満の小型船舶が49隻と全体の82%を占める
- 過去5年間の死亡・行方不明者は11名で、すべて小型船舶の海難によるもの



釧埼東方沖 P C C 船とコンテナ船の衝突 海難（令和5年12月発生）

【場所】

東京湾口第一号バーチャル A I S 航路標識の南側

【概要】

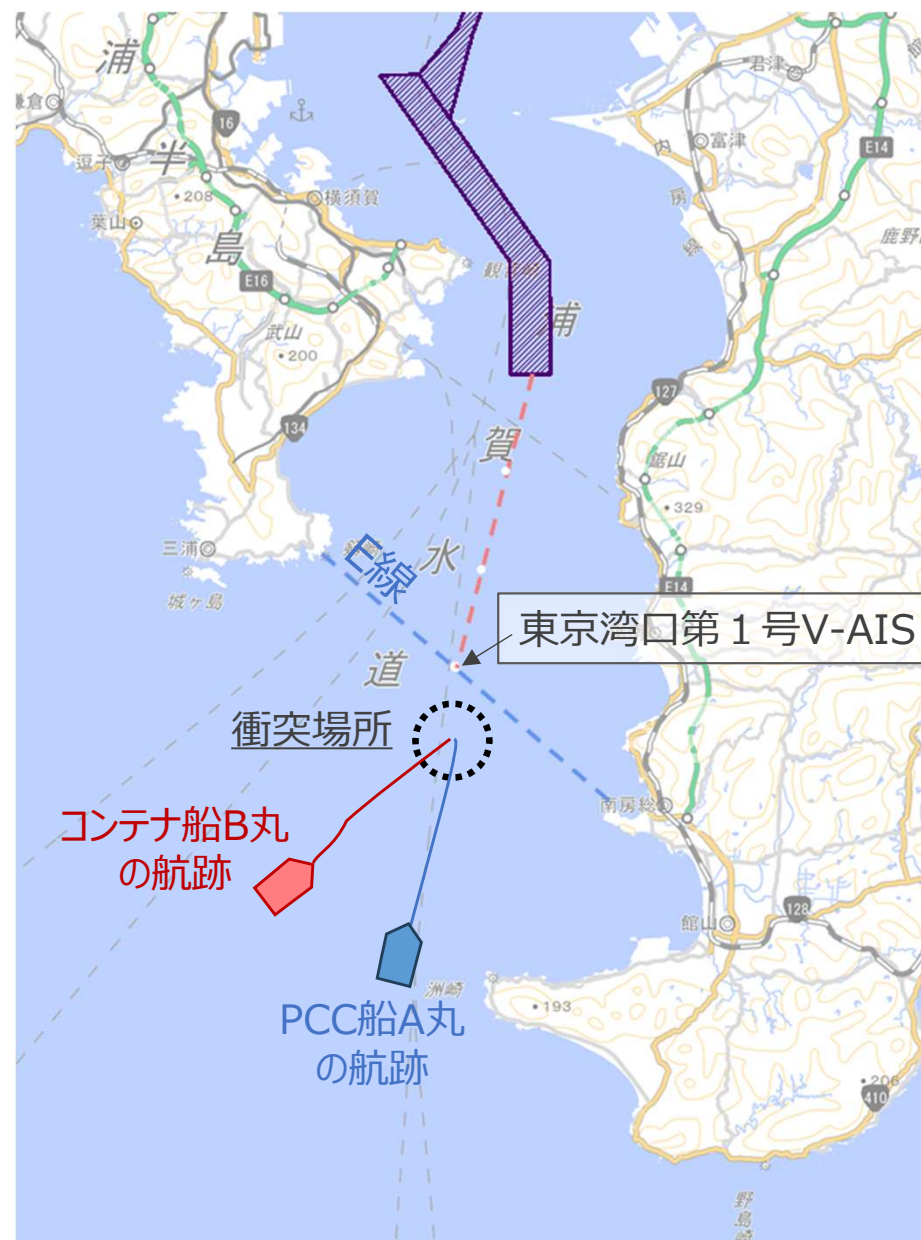
浦賀水道航路に入航しようとしていたPCC船A丸（約50,000トン）とコンテナ船B丸（約17,000トン）が接近、A丸の船首とB丸の船尾右舷に積載していたコンテナが接触したものの。

【損傷状況】

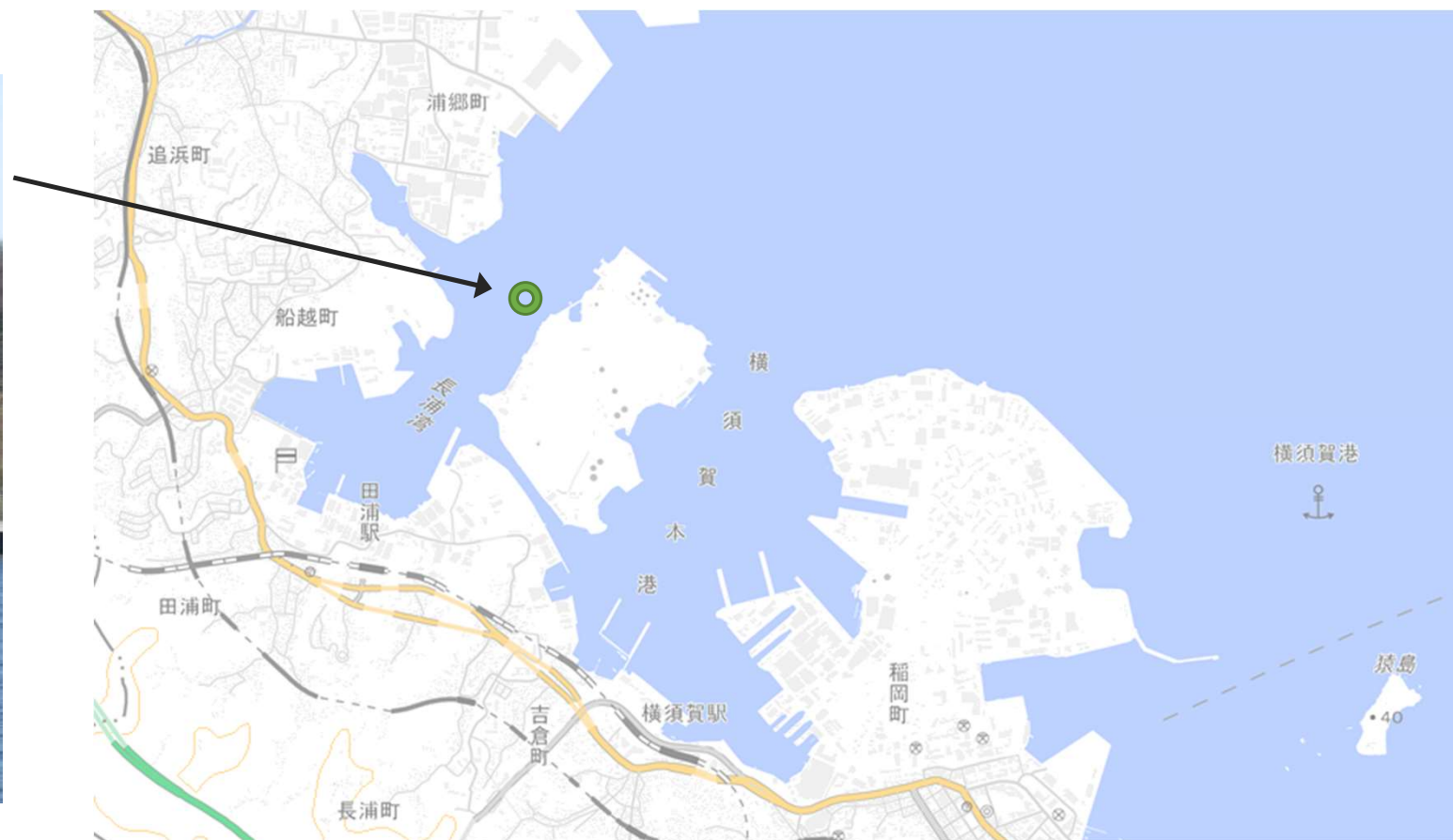
A丸 船首外板に擦過傷
B丸 船体に損傷なし

【気象状況】

晴れ、西北西の風13m、波高3m、うねり1m、
視程良好



浚渫工事に伴い撤去予定（令和6年8月頃）



➤ 撤去日は水路通報・海の安全情報でお知らせします。